

インストール・バージョンアップ

TREND REGIC

FCアカウントの「インストール・バージョンアップ」サービスを利用して、最新バージョンのプログラムにバージョンアップする手順を解説します。

1. ライセンスの更新は、お済みですか？

バージョンアップを行う場合は、ライセンスを更新しないとプログラムを使用することができません。

まだ更新していない場合は、先にライセンスの更新をおこなってください。

2. プログラムをダウンロードしてインストールします

最新プログラムを、次の方法でダウンロードしてインストールします。

▼ 全体ファイルを保存してインストール

インストールに必要なファイルを全てダウンロードして保存した後、保存したファイルを実行して、プログラムをバージョンアップします。

また保存したファイルを別のメディア(DVDやUSBメモリなど)に複製することで、複数のコンピューターへのインストールに使用することができます。

バージョンアップの手順については、次ページからをご覧ください。

※動作環境については、巻末(8ページ)をご覧ください。

その他のツール類についても、必要に応じてダウンロードしてご利用ください。

▼ 書類作成テンプレート化ツール

1 全体ファイルの保存

TREND REGIC の全体ファイルを保存して、DVDやUSBメモリにコピーします。

- ※ 全体ファイルの保存は、サーバーまたはクライアントのどちらのコンピューターでおこなっても構いません。
- ※ ご利用の通信環境、時間帯によっては、ダウンロードに時間がかかる場合があります。そのようなときは、別の時間帯で再度お試しください。ダウンロードを中止しても、また続きから再開されます。

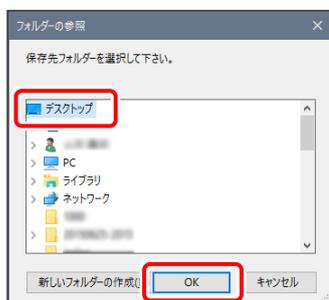
1. 「インストール・バージョンアップ」のページにあるTREND REGICの「インストール」ボタンをクリックします。



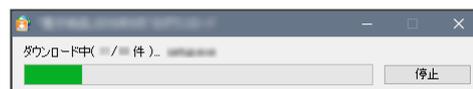
メニューが表示されますので、「全体ファイルを保存してインストール」をクリックします。

- ▶ はじめにお読みください
- ▶ 全体ファイルを保存してインストール (約1.9GB)
- ▶ 書類作成テンプレート化ツール

2. ダウンロードする全体ファイルの保存先(デスクトップなど)を指定して、[OK]をクリックします。



3. ダウンロードが開始されます。



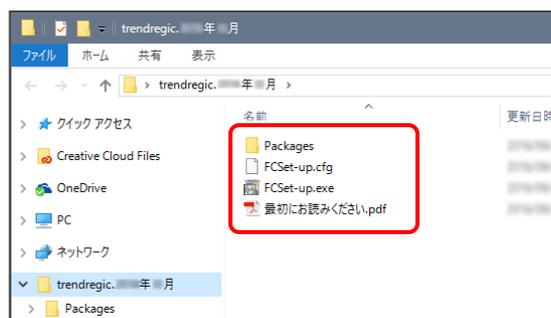
※ ダウンロードを中止するには、上記画面で[停止]をクリックしてダウンロードを一時停止してから、[×]ボタンでダウンロードをキャンセルしてください。

4. ダウンロードが完了すると、セットアップ画面が表示されます。

[閉じる]をクリックして画面を閉じます。



5. ダウンロードした全体ファイルは、サーバーとクライアントの両方で使用します。エクスプローラーなどを利用して、保存された全体ファイルをDVDやUSBメモリに書き込んでください。



全体ファイルの保存は完了です。

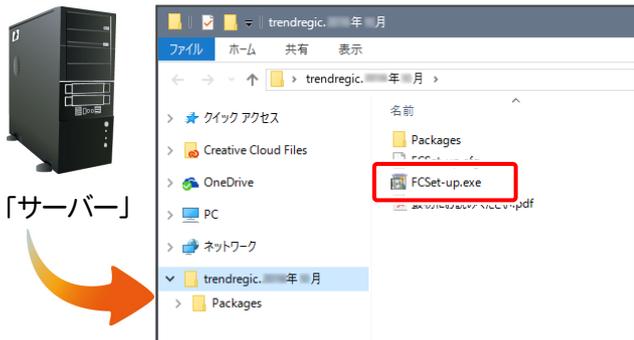
続いて次ページ「プログラムのインストール」に進みます。

2 プログラムのインストール

ダウンロードした全体ファイルを利用して、プログラムをインストールします。
まずサーバーにインストールして、次にクライアントにインストールします。

まず、サーバーにインストールします

1. TREND REGIC のサーバーで、ダウンロードした全体ファイルのフォルダー内にある "FCSet-up.exe" を実行します。



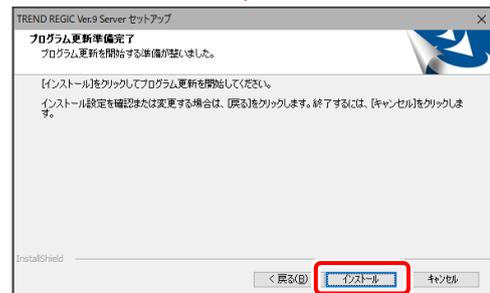
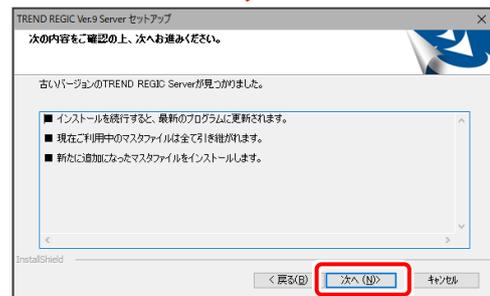
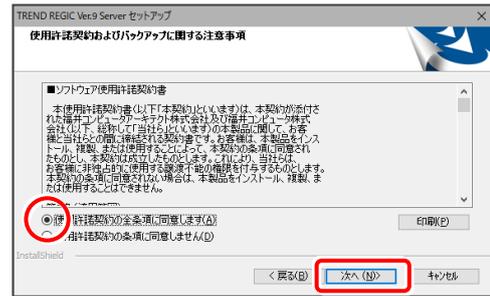
2. セットアップ画面の[TREND REGIC サーバーインストール]ボタンを押します。



3. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



[使用許諾契約の全条項に同意します]を選択します。

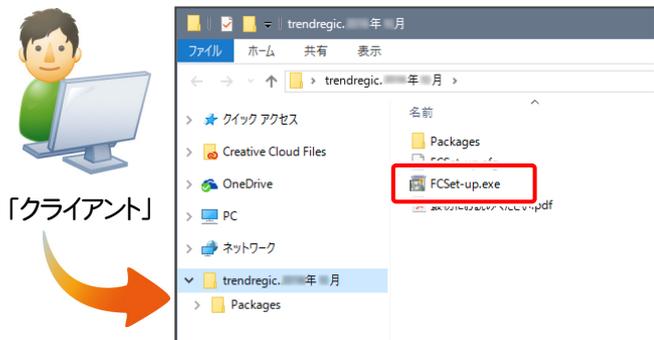


再起動のメッセージが表示された場合は、再起動後、処理を続けてください。

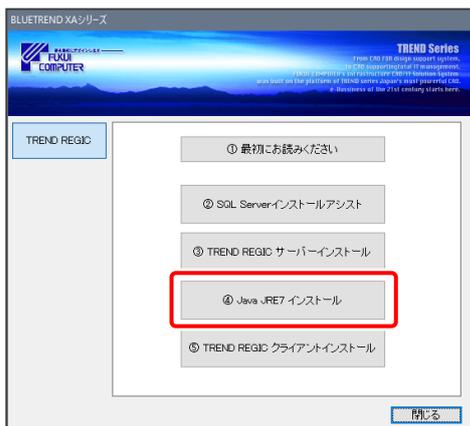
サーバーのインストールは完了です。
続いてクライアントにインストールします。

次に、クライアントにインストールします

1. TREND REGIC のクライアントで、ダウンロードした全体ファイルのフォルダー内にある" FCSet-up.exe "を実行します。



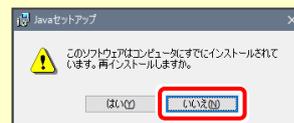
2. セットアップ画面の[Java JRE インストール]ボタンを押します。



3. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



※ 下画面が表示された場合は、インストールの必要はありません。次ページへ進んでください。



(次ページへ続く)

※ Java JRE7 は削除しないでください

Javaの動作確認サイトで、「アンインストールする必要があります」と表示されても、アンインストールしないでください。またJavaUpdate(自動更新)でも、アンインストールされる場合があります。

アンインストールすると、TREND REGICが正常に動作しなくなる可能性があります。アンインストールした場合は、インストールし直してください。

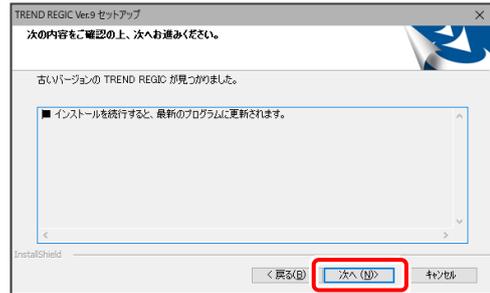
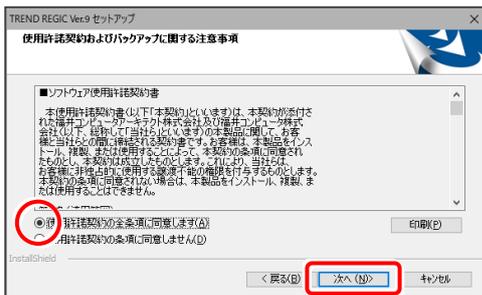
4. 続けて、セットアップ画面の[TREND REGIC クライアントインストール]ボタンを押します。



5. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



[使用許諾契約の全条項に同意します]を選択します。



プログラムのインストールは完了です。

続いて次ページ「フォントとデータベースの更新の確認」に進みます。

3 フォントとデータベースの更新の確認

TREND REGIC をバージョンアップまたはアップデートした場合は、「IPAmj明朝フォント」の更新と、サーバーのデータベースの更新が必要な場合があります。

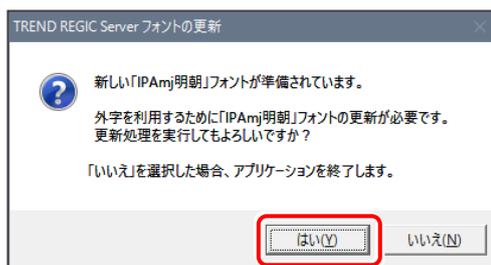
以下の手順で、確認してください。

1. サーバーで、「TREND REGIC Server」を起動します。



2. 「フォントの更新」のメッセージが表示された場合は、インストールされている「IPAmj明朝フォント」が古いです。

「はい」を押してフォントを更新してから、TREND REGIC Server を起動してください。



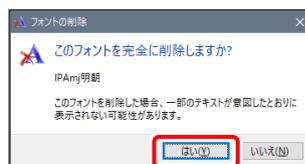
TREND REGIC では、外字を通常の入力・表示で利用可能とするため「IPAmj明朝フォント」を使用しています。

「IPAmj明朝フォント」とは、国や自治体などの行政機関の情報システムで利用できる約6万字の人名漢字などを収録した文字フォントです。

TREND REGIC をインストールすると、「IPAmj明朝フォント」も同時にインストールされます。



※ フォントの削除が失敗する場合は、実行中のすべてのプログラムを閉じてから、再実行してください。



何らかの原因で「IPAmj明朝フォント」がコンピューターから **削除されている場合** は、TREND REGIC の起動時に下のメッセージが表示されますので、「はい」を押してフォントをインストールしてください。

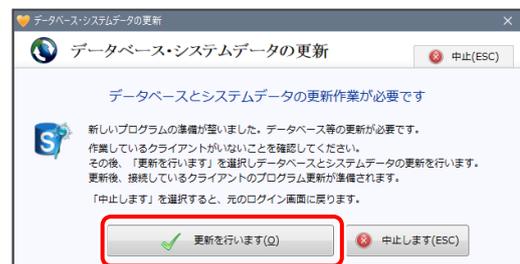


(次ページへ続きます)

3. TREND REGIC Server が起動したら、[ログインします]ボタンを押して、ログインします。



4. 「データベース・システムデータの更新」画面が表示された場合は、データベースの更新が必要です。
[更新を行います]ボタンを押して、データベースを更新します。



5. 更新が終わったら、[終了]ボタンを押して終了します。



以上でサーバーの「IPAmj明朝フォント」の更新とデータベースの更新は終了です。

クライアントの TREND REGIC でも、「IPAmj明朝フォント」の更新が必要な場合があります。TREND REGIC を起動して、同様の手順で更新してください。

以上で TREND REGIC のバージョンアップは完了です。

TREND REGIC 動作環境

対応OS	クライアントOS	Windows 10 November 2019 Update バージョン1909(64bit) Windows 8.1 (64bit)												
	サーバOS(※1)	Windows Server 2019 Windows Server 2016 (64bit) Windows Server 2012R2/2012 (64bit)												
データベース管理ソフト	SQL Server Express(64bit) (TREND REGICに同梱) SQL Server 2019 SQL Server 2017 SQL Server 2016 SQL Server 2016 SP1 SQL Server 2014 SP2 SQL Server 2012 SP3													
CPU	推奨 Core i5 (最低 Core 2 Duo 以上)													
必要メモリ	推奨 4.0GB (最低 2.0GB 以上)													
必要HDD容量	2.0GB 以上													
必要解像度	推奨 1280 x 1024(最低 1024 x 768以上)													
その他	<p>Internet Explorer 11.0以上必須</p> <p>●Microsoft Office(Excel) :書類作成機能</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>バージョン</th> <th>サービスパック</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>365 (32bit)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2019 (32bit)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2016 (32bit)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2013 (32bit)</td> <td>SP1 以降</td> </tr> <tr> <td>2010 (32bit)</td> <td>SP1 以降</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「ストアアプリ版」のOfficeがインストールされている環境では、一部機能が正常に動作しません。「デスクトップアプリ版」のOfficeをご利用ください。</p>		バージョン	サービスパック	365 (32bit)		2019 (32bit)		2016 (32bit)		2013 (32bit)	SP1 以降	2010 (32bit)	SP1 以降
バージョン	サービスパック													
365 (32bit)														
2019 (32bit)														
2016 (32bit)														
2013 (32bit)	SP1 以降													
2010 (32bit)	SP1 以降													

(※1)ネットワーク環境は、TCP/IPプロトコルが動作する環境(100BASE-TX推奨)が必要です。

※ Windows10のデスクトップ環境における「タブレットモード:ON」での動作は保証外です。

※ Office製品は、Microsoft社製のものに限ります (Office互換製品は保証対象外)

※ Office365は、「インストール版」のみ動作保証します。ブラウザで参照可能な「オンライン版」のOffice365は動作保証外となります。

※ 動作確認テストは、動作環境で行っております。

※ Windows10以外のアップグレードしたOSでの動作は保証外です。

※ 仮想マシン上での動作は保証外です。

※ 上記動作環境は、2020年3月時点のものです。動作環境は予告なく変更する場合があります。

※ 必要HDD容量は、データの大きさにより異なります。

※ CPUは、Intel社製 Coreに限ります。

※ プログラムのインストール時にDVD-ROMドライブまたはネットワーク環境などのDVD-ROMを認識できる環境が必要です。

※ プログラムのインストール先としてNASのご利用はできません。またデータを直接NASに保存することは推奨できません。

※ データやLANプロテクト等のルーター越えでの運用はプログラム動作保証外です。

ルーター越えの運用とは、場所の離れた拠点(例えば支店や営業所)から本社に設置しているサーバにあるデータやLANプロテクトのライセンスを取得するケースとなります。

動作環境は「TREND REGIC」の動作環境です。法務省、日本土地家屋調査士会連合会などオンライン申請に関わる各ツールにつきましては、各々の動作環境をご確認ください。